

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業		評価者	環境センター担当課長 佐藤 光夫	
環境—30 深沢クリーンセンター管理運営事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 環境センター 関連課	
総合計画上の位置付け	分野	生活環境	施策の方針	環境汚染の防止

1 事業の目的

対象	市民等
意図	公共下水道に接続していない全ての汲取りし尿と浄化槽汚泥の適切な処理のため。
効果	生活環境の保全及び公衆衛生が図られる。

2 平成27年度に実施した事業の概要

し尿及び浄化槽汚泥の処理に係る施設の運転及び維持管理を行った。
---------------------------------

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		データ区分	28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等の事業の対象者数	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	人口	176,869人	80,928世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数					事業の対象者数			
運営資源状況	決算値(千円)	24,358	24,643	当初予算(千円)	26,590			
	国県支出金			国県支出金				
	地方債			地方債				
	その他	5,178	5,146	その他	5,427			
	一般財源	19,180	19,497	一般財源	21,163			
事業経費運営	人員配置数	4.5	5.0	人員配置数	4.0			
	人件費(千円)	32,859	37,198	人件費(千円)	30,230			
	総事業費(千円)	57,217	61,841	総事業費(千円)	56,820			
	市民1人当りの経費(円)	322	349	市民1人当りの経費(円)	321			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	1. ある
	関連・類似事業との統合はできないか	2. 統合に向けた検討は可能
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1. 減少している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない
	今後も市が実施すべき事業か	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○-負担導入済 ○-2. 適正な受益者負担を導入している
		△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△. 協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	
					事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	施設の適切な維持管理を今後も実施していかなくてはならないため。		

総評(評価に対する考え方、根拠等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物処理の性格から、適正かつ安定的な処理が必要。</li> <li>機能を維持するため、修繕計画を立て、適切な維持管理に努める。</li> </ul>
-------------------	---

平成27年度事業実施にあたっての課題(前年度未解決の事項を含む)	耐用年数を超えている設備があるため、順次更新し、施設の機能を確保する。	
課題解決のために行った平成27年度の取組	処理設備に対し、適正な維持修繕を実施し、安定した下水道放流ができた。	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	なし	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								
比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								
比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	各種規制基準の遵守					単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
生活環境の保全及び公衆衛生を図るため。	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0			
	実績値	100.0	100.0							
	達成率	100.0%	100.0%							
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---